

平成23年度事業報告書

平成23年4月1日から平成24年3月31日

I. 児童青少年育成事業

児童青少年育成事業とは、こども文化劇場の開催など文化活動を通じた児童又は青少年の健全な育成を目的とするものである。

1. こども文化劇場の開催

こども文化劇場とは、舞鶴では、生の演劇に触れる事が少ないので、親子で優れた演劇を観てもらって、夢と感動を与え、人間の生き方を考える機会にしたい。

<第19回こども文化劇場>

開催日	平成23年8月3日（水）
場所	舞鶴市総合文化会館
主催	舞鶴子ども育成支援協会・公益財団法人舞鶴文化教育財団
共催	舞鶴市
出演者	すわらじ劇園
演目	孫悟空
来場者数	約1600人
来場対象者	幼児・小学生・父兄など
参加料	無料
開催案内方法	舞鶴市内の公民館と図書館及び子育て支援センターに、ポスターとチラシと入場整理券を配布する。 商業施設のインフォメーションボードにポスターを貼る。

2. 生活文化向上作品展

生活文化向上作品展とは、夢と希望のある作品を制作し、出品できる機会を作り、生活文化の向上に寄与する。今年度も小学校の夏期の自由研究の形で提出される科学作品展を、更に発展させるために、努力・アイディアの観点から選出し、多くの人が集まる大型店で展示した。子供達に大きな夢と希望を持って、科学の探求や生活文化の向上に取り組んで欲しい。

<第15回小学校生活文化向上作品展の開催>

開催日	平成23年9月24日（土）～9月25日（日）
場所	駅前の大型商業施設「らぼーる」1階 セントラルコート
出品作品数	50点
出品対象者	舞鶴市内の小学校児童
出品作品募集方法	舞鶴市小学校教育研究会・舞鶴市内の小学校の協力を得て、科

	学作品展に出品されている作品から、選定する。
出品作品選定方法	小学校の科学作品展に行き、選ぶ。
選定委員	(公財) 舞鶴文化教育財団理事長 高橋 照
テーマ	「科学研究や生活文化の向上に、アイデアや努力を持って、 取り組む姿勢」
来場者人数	約 2 1 0 0 人
来場対象者	幼児からお年寄りまで
参加料	無料
開催案内方法	舞鶴市内の小学校校長先生及び選出された保護者に案内文を送 付する。
記念品	出品してくれた児童にだす

3. 文化興隆事業

文化興隆事業とは、日本の良き文化を継承し、発展していくために実施する。

<第13回小学生書初め展>

開催日	平成24年1月15日(日)
場所	「らぼーる」1階 セントラルコート
出品作品数	107点
出品対象者	舞鶴市立中筋小学校6年生児童
出品作品募集方法	舞鶴市内の小学校に順番に依頼しており、今年度は舞鶴市立 中筋小学校に依頼した。
出品作品選定方法	選定するのではなく、学年全体で出品してもらう。
テーマ	新年にふさわしい言葉
来場者数	約910人
来場対象者	小学生からお年寄りまで
参加料	無料
開催案内方法	作品を出品してもらっている小学校に文書で案内する。
記念品	出品してくれた児童に出す。

II. 教育、スポーツ、文化活動事業

教育、スポーツ、文化活動事業とは、教育、スポーツ、文化活動を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養することを目的とする事業である。

1・教育関係事業

教育関係事業とは、教育関係者に対する助成、英語祭に対する助成、当財団が主催する文化的教室などを通して、市民の心身の健全な発達に寄与し、豊かな人間性を育成する。

(1) 教育研究の助成事業

教育研究の助成とは、舞鶴市に設立されている幼稚園、小学校、中学校、高等学校、国立高等専門学校、海上保安学校などにおいて、幼少期から青年期までの心身の発達と教育効果の高揚を期するため、教育関係の個人及び団体に対し、一層の研究の推進を図る。

- ・選定委員会
平成23年6月10日（金）
高橋淑郎理事・小川彬理事・高橋博評議員・理事長
舞鶴市の小学校・中学校8校から応募があり、選定委員会で6校が助成決定される。
- ・助成先の募集方法
HP上で基準公開の上、公募する。
小学校校長会（5月10日）中学校校長会（4月19日）に出席して説明する。
- ・助成金額
1研究につき、30万円以下とする。
- ・助成先と研究主題
 - 舞鶴市立白糸中学校 「学校図書館の充実による言語力の育成と学習環境の構築」
 - 舞鶴市立若浦中学校 「音楽創美部による演奏活動」
 - 舞鶴市立三笠小学校 「自らさぐり、自ら深める国語学習の創造」
～書くことで考えを深める～
 - 舞鶴市立倉梯第二小学校 「読書を通して知識を広げ、情操を豊かにし、望ましい人格を育成する。」
 - 舞鶴市立福井小学校 「未来を担う子どもたちが優れた芸術文化に触れ、鑑賞し、また自ら作品を制作することで、感性を豊かにし、人と共感したり、郷土に親しみや誇りを持つ心を育てる。」
 - 舞鶴市立岡田小学校 「地域を愛し たくましく未来を切り拓く岡田の子」

(2) 舞鶴市中学校英語祭助成事業

舞鶴市中学校英語祭助成とは、主催は舞鶴市中学校教育研究会で、舞鶴市教育委員会と後援している。舞鶴市内7中学校の各学年代表による、英語・スピーチコンテストを実施することにより、国際化時代に対応する英語力の育成を図る。

<第28回舞鶴市中学校英語祭(OEF)>

- 開催日
平成23年11月19日（土）
- 場所
西駅交流センター 3階ホール
- 主催
舞鶴市中学校教育研究会
- 後援
舞鶴市教育委員会・公益財団法人舞鶴文化教育財団
- 対象者
舞鶴市内の中学校7校

応募者数	7校21名
入賞者数	6校9名
入賞選定委員	舞鶴市立中学校英語科教諭 2名 AET 2名
選定基準	声の大きさ・発音・スピーチの内容・発表態度
商品	入賞商品 楯 6名 参加賞 29名（参加者と受付など スタッフ）

（3）文化・体育教室の開催

＜ペーパークラフト（スクラップ・ブッキング）教室＞

開催日	平成23年8月23日（火）・8月24日（水）・8月25日（木）
場所	高橋ビル3階の教室
参加者	小学3年生から小学6年生まで6人・高校生から大人まで6人の計12人参加する
時間	約3時間
講習代	700円
講師	アート&クラフトDUO本部スクラップブッキング・インストラクター 資格者
アシスタント	財団スタッフ

2. 文化教育等団体への助成事業

文化教育等団体への助成事業とは、文化、教育、スポーツ活動を行う団体への助成活動を通じて、市民の心身の健全な発達に寄与し、又は人間性を涵養することを目的とする事業である。

（1）ちびっこソフトボール大会助成

チビッコソフトボール大会への助成とは、主催は舞鶴市PTA連絡協議会・社団法人舞鶴青年会議所で、地域における協働・連携の推進・青少年健全育成を目的に開催されている。舞鶴市内の小学生が、各町内を代表して1つの小学校から1～2チーム出場し、トーナメント形式で勝敗を決める。同時に絵画も募集し、大会当日優秀作品も展示されている。大会運営費や記念品を贈呈した。

＜第40回市長旗チビッコソフトボール大会＞

開催日	平成23年8月21日（日）
場所	東舞鶴運動公園（陸上競技場）
援助	チビッコソフトボール大会の運営費・ポスターコンクールの記念品等
参加チーム	17校区代表30チーム
優勝チーム	A・B・C・Dゾーン各1チーム

参加者数 選手 4 1 7 人 監督 3 0 人
来場者数 約 5 0 0 人

(2) スポーツ協会・文化協会その他団体助成

スポーツ協会・文化協会その他団体への助成とは、一般社会において、法人・団体・組合などで組織活動を行う場合は、組織の範囲内で活動・運営することが当然であるが、新規事業を行う場合等に、資金不足に陥る事がある。そこで、外部からの援助を行う事により、活動が広がり社会貢献に繋がっていく。

・ 助成先の選定方法

理事会で助成対象となる事業の計画書及び、報告書や組織の目的・活動内容などを審査して決定した。

・ 助成先の募集方法

HP上で基準公開の上、公募する。

舞鶴市文化協会・舞鶴市スポーツ協会・スポーツ少年団などの会合で説明する。

・ 助成金額

一件あたり 20 万円以下とする。

・ 助成先と事業内容

舞鶴市スポーツ協会 「一般財団法人化事業に伴う事務処理の効率化・研修会での知識向上などに伴う機器の助成」

(3) 教育機関への助成事業

海上保安学校助成

海上保安学校助成とは、日本でただ一つの海上保安学校は舞鶴の誇りであり、海国日本の海上交通安全や、海上警備のために、大きな役割を果たす海上保安官を養成している。この重要任務を担われている海上保安学校に対して、地元から声援を送りたいと、不足している図書・教材・楽器などの教育備品拡充の支援を実施している。

<贈呈式>

日時 平成 2 4 年 2 月 2 8 日 (火) 1 1 : 0 0 ~ 1 1 : 2 0

場所 海上保安学校 公室

出席者 (敬称略) 海上保安学校 学校長 長澤 安純

副校長 松木 法明

事務部長 武藤 克弘

教育訓練部長 一本木幹雄

総務課長・図書課長・音楽隊長

(公財) 舞鶴文化教育財団 理事長 高橋 照

理事 高橋 てる恵

目録 トランペット 一台

クラリネット	一台
管楽器消耗品	一式
吹奏楽譜	一式
楽器修理	一式
ピアノ調律	一式
図書・DVDソフト	一式

学校法人聖ヨゼフ学園 日星高等学校助成

舞鶴市内にある唯一の私立の高等学校であり、第二次世界大戦後の混迷期から、一貫して女子生徒の情操や道德面の教育に力点をおき、大きな成果を上げて来られた。更に男女共学になり、高等看護専門コースも併設され、広範な教育推進に専念されている。これまでも、図書やベッドなどの備品拡充に協力してきた。

<音楽クラブ楽器購入支援>

本年度、日星高校の音楽クラブは、吹奏楽部と軽音楽部に分けて活動を充実されている。吹奏楽部は新しい指導者を迎えて校内はもちろん、校外にも活動の場を広げて、多くの人に喜んでもらえる演奏ができる様に、練習に励んでいる。

また、軽音楽部はコンクールをめざして、活動をしている。

平成22年度にチューバ・コンサートバスドラムなどを寄贈したが、今年度はテナーサックス・ハーモニーディレクター・ジャンボメトロノーム・ドラムセットなどを助成した。

贈呈式

日時

平成23年6月17日(金)

PM4時30分～PM5時20分

場所

日星高等学校 3階音楽室

出席者(敬称略)

日星高等学校 学校長 水嶋 純作

クラブ顧問

吹奏楽部担当・軽音楽部担当

教諭 3名

音楽クラブ 18名

生徒会 3名

(公財)舞鶴文化教育財団

理事長 高橋 照

理事 高橋てる恵

目録

テナーサックス 一台

ハーモニーディレクター 一台

スタンド 一台

モニターアンプ 一台

ジャンボメトロノーム	一台
ホルンFナチュラル換管	一台
ドラムセット	一式

演技披露 吹奏楽部・軽音楽部

3. スポーツ活動事業

スポーツ活動事業とは、市民の心身の健全な発達に寄与し、又は人間性を涵養することを目的とする事業である。

(1) 体育振興事業

体育振興事業とは、身体を動かすことによって、市民の心身の健全な発達に寄与する。

<健康体操教室の開催>

指導員	財団スタッフ（2名） 資格 公益財団法人日本スポーツクラブ協会 「中高老年期運動指導士」
開催日	毎月5回（各老人ホームで月1回実施する） 年間 60回位
場所	特別養護老人ホーム安寿苑とデイサービス 特別養護老人ホームグリーンプラザ博愛苑とケアハウス 舞鶴市立安岡園
参加人数	各教室で約10人

Ⅲ. 文化財保護事業

文化財保護事業とは、舞鶴市に係わる文化財の保護事業を通して、文化の発展に寄与する。

<神崎ホフマン窯保存活用事業>

現在、ホフマン窯は日本に4箇所残っているだけであり、神崎ホフマン窯は国の登録文化財に登録されており、また、数年前「建造物の近代化に貢献した赤煉瓦生産の歩みを物語る近代化産業遺産」として、認定された。この様に全国的にも貴重な近代化遺産、神崎ホフマン窯を保存し、後世に引き継いでいきたい。

第4回神崎ホフマン窯会議

登録有形文化財（建造物）神崎コンクリート株式会社
旧煉瓦窯（旧京都竹村丹後製窯所煉瓦窯）保存修理検討委員会
開催日時 平成23年4月22日（金）13時～15時30分
場所 舞鶴市字神崎（神崎ホフマン窯所在地）

参加人数	14人
参加者	大学教授（検討委員会メンバー）・近畿経済産業局・京都府・舞鶴市・建築研究協会・舞鶴文化教育財団の理事・評議員など
内容	最終調査報告・保存修復工事の検討など
第5回神崎ホフマン窯会議	
登録有形文化財（建造物）神崎コンクリート株式会社 旧煉瓦窯（旧京都竹村丹後製窯所煉瓦窯）保存修理検討委員会	
開催日時	平成23年8月12日（金）13時30分～15時30分
場所	舞鶴市字神崎（神崎ホフマン窯所在地）
参加人数	18人
参加者	大学教授（検討委員会メンバー）・文化庁・近畿経済産業局・京都府・舞鶴市・赤煉瓦倶楽部舞鶴・神崎ホフマン窯保存推進協議会・建築研究協会・舞鶴文化教育財団の理事・評議員など
内容	保存修復工事の再検討など
第6回神崎ホフマン窯会議	
登録有形文化財（建造物）神崎コンクリート株式会社 旧煉瓦窯（旧京都竹村丹後製窯所煉瓦窯）保存修理検討委員会	
平成24年2月11日（土）に開催予定で案内状を送付し、準備するが、大雪のため延期となる	
評議員会・理事会の開催	
開催日時	平成24年3月17日（土）
場所	当財団事務所
参加人数	理事会 7名 評議員会 3名
参加者	当財団理事・監事・評議員・京都府・舞鶴市・建築研究協会
内容	保存修復工事について

IV. 国際交流事業

国際交流関係事業とは、外国の風土や文化を理解することにより、国際感覚を養い、外国人・留学生など、地域で生活している人が増えている現状の中で、外国人と市民が直接、交流できる場を提供する。

（1）国際交流事業の助成

この事業は、京都府民に係る非営利を目的とする団体等が実施するイ) 青少年児童交流促進に関する事業ロ) 文化交流事業ハ) 留学生等外国人府民支援事業ニ) 海外に対する協力事業ホ) その他市民レベルの国際交流事業で助成の効果が期待できる事業などの各種交流事業に助成することで、舞鶴市民の国際交流活動を活性化させ、市民レベルの国際交流活動を育成・奨励するために行なわれる。また当該団体等が助成対象事業を確実に遂行できる見込みがあることを要する。

・ 助成先の選定方法

理事会で助成対象となる事業の計画書及び、報告書や組織の目的・活動内容などを審査して決定した。

・ 助成先の募集方法

HP上で基準公開の上、公募する。

・ 助成金額

今年度は1事業60万円以下とし、施設費、備品購入費は1事業130万円以下とする。

・ 助成先と事業内容

MD S Aネパール・ムスタン白嶺会 「キノコ工場の建物補強並びに修繕事業」
社団法人アジア協会アジア友の会 「日本・インドの高校生・大学生のリーダー育成事業」

(2) 国際児童画展の開催

言葉では表せないものが、絵には自然と表れるので、絵を描いたり、見ることによって、自分の町を知り、また他国の違い、共通点を見つけて視野を広げて欲しい。

＜第4回国際児童画展＞

開催日	平成24年3月17日(土)～3月18日(日)		
開催場所	「らぼーる」1階 セントラルコート		
出品作品数	アジアの子ども達の絵(スリランカ・マレーシア・タイ・		
	バングラデシュ)		32点
	倉梯幼稚園		18点

絵画の集め方 社団法人アジア協会アジア友の会から外国の子ども達の絵画を借りる。舞鶴市内の幼稚園の絵を借りる。

来場者数 約2681人

来場対象者 幼児からお年寄りまで

参加料 無料

開催案内 各新聞社にFAXを送信する・出展依頼をした幼稚園などに案内を出す。

(3) まいづる留学生交流会

舞鶴市及び近郊の留学生と舞鶴市内の学生との交流の場を提供し、お互いの文化・個性に触れることによって、心豊かな国際人を育て、個性を深める。

<第10回まいづる留学生交流会>

開催日	平成23年7月17日(日)
開催場所	舞鶴市総合文化会館会議室 綾部市の黒谷和紙工芸の里
内容	座談会・黒谷和紙工芸の里見学と紙すき体験
参加者人数	16名
参加者	国立舞鶴工業高等専門学校・京都府立東舞鶴高等学校・ 海上保安学校の生徒と教諭
参加料	無料
募集方法	各学校で参加募集をかけてもらう
開催案内	各学校長、各新聞社にFAX送信する

以上